

# イネカメムシ多発！

## 今後の被害拡大に警戒してください

栃木県農政部経営技術課

【注意喚起】県中南部の出穂が早い水田でイネカメムシの飛び込みが多く確認されています。出穂期前後の観察と適期防除を徹底しましょう。



### ■ 被害の特徴



出穂期の吸汁被害

不稔 → 減収



乳熟期の吸汁被害

斑点米 → 品質低下

### ■ 特に注意するほ場

- ✓ 周囲より出穂が早いほ場
- ✓ 作期の異なる水田が混在する地域

### ■ 防除対策のポイント

|                  |           |
|------------------|-----------|
| ①見回り強化           | 出穂前後に穂を観察 |
| ②出穂期防除           | 不稔被害の防止   |
| ③出穂7～10日後防除      | 斑点米対策     |
| ④多発時には③の7～10日後防除 | 斑点米対策     |

※ 薬剤散布後は防除効果を確認し、必要に応じて追加防除を実施しましょう。



図 イネカメムシ発生地域における斑点米カメムシ類の総合的防  
収量と品質を守るため、地域ぐるみで防除を実施しましょう！